

「日本におけるキリスト教迫害の歴史」

I. 豊臣秀吉による禁教令 1587年

II. 徳川江戸幕府による禁教令 1612年

III. 明治政府による政教分離 1868年

分かち合いのための質問

- 1) 徳川幕府がとった政策は、日本人の心にどんな影響を今日まで与えていますか？
- 2) 殉教した多くの先輩者たちにどんな言葉をかけたいですか？

Find!@日本 : ③日本におけるキリスト教迫害の歴史

年表

年	日本のキリスト教	日本と世界の動き
1582年(天正10)	2月ヴァリニャーノ、少年遣欧使節を伴い、長崎を出港	6月本能寺の変
1585年(天正13)	少年遣欧使節、グレゴリウス13世と会見	
1587年(天正15)	秀吉、伴天連追放令を発す。	1588年 高山右近、加賀前田家の客将となる。細川ガラシャ受洗
1597年	長崎26聖人殉教	
1603年	高山右近、金沢に教会を建てる	徳川幕府始まる
1612年	幕府、キリシタン禁令発布 このころキリシタン60万人を数える	
1614年	家康、キリシタン禁令宣言文発布 高山右近らマニラ、マカオへ追放	大阪冬の陣、夏の陣
1622年	長崎で殉教55名(元和の大殉教)	
1628年	このころ踏み絵はじまる	
1633年	第一次鎖国令、同時にキリシタン禁制を強化	江戸幕府、鎖国を実施、黒船来航 まで200年以上続く
1639年	將軍家光、諸大名にキリシタン禁制を厳命	1637年 天草・島原の乱
1643年	訴人報償制と5人組制を結びつけ、キリシタン摘発を5人組の連帯責任とする	怖すぎる制度 踏み絵、密告制、連帯責任制、寺請
1665年	幕府、1万石以上の藩領に宗門改役を置き、キリシタン搜索を厳令	(檀家)制度
1674年	幕府、キリシタン禁令の高札を立て、銀をバテレン500枚、修道士300枚に増額	銀500枚とは今のお金に換算すると約3,580万円
1790年	浦上でキリシタン19名が捕らわれ入牢 浦上1番崩れ	1770年 英国で産業革命起きる 1776年 アメリカ13州独立宣言
1797年	潜伏キリシタン3,000名、信仰の自由を求めて五島へ移住	1804年 ナポレオン皇帝となる
1853年	鎖国から開国へ	1853年 米使節ペリー浦賀に来航
1865年	信徒発見、大浦天主堂	
1868年	明治政府成立：神道国家	1871年 岩倉使節団米欧派遣
1869年	浦上4番崩れ	浦上村3,400人20藩 流配
1873年	キリシタン禁制の高札撤廃	高札撤廃後、浦上キリシタン解放、長崎へ帰る

※「日本キリスト教宣教史」、中村敏、いのちのことば社、2009年より抜粋